

2021年6月28日

調査室

今週の株式相場見通し

* 日経平均 28,500~29,500円 TOPIX 1,920~1,985
 * 期待材料 国内のワクチン接種の加速 原材料価格の上昇一服 配当金の再投資
 * 不安材料 新型コロナインド型の感染拡大 米国の雇用回復ペースの加速

6月15~16日に開催されたFOMC以後、日米株式市場はやや神経質な展開になったが、景気敏感株や資源関連の反発は鈍いものの、ボラティリティが低下し、米ナスダック総合指数は最高値を更新するなど、市場は落ち着きを取り戻しつつある。FRBがインフレ抑制姿勢を示したことで、銅や農産物、貴金属など商品価格の過度な上昇が一巡すれば、多くの企業にとっては業績回復の追い風になることが見込まれる。原材料不足や急速な原材料価格の上昇により、生産の回復を抑制する動きが米国や中国、欧州の製造業で見られていたため、FRBの方針転換は適切であり、それゆえ株式市場が下落局面入りする展開にはならないものと思われる。市場の関心は7月初旬から始まる米国企業の決算発表に移っていくことが見込まれ、業績回復期待から米国株、日本株ともに持ち直す展開が想定される。ただ、米国景気回復に伴いインフレ圧力は高止まりし、長期金利も上昇してくることが見込まれ、投資対象の選別にあたっては、インフレにも金利上昇にも負けない、成長力の高い企業への投資に注力するのが良いと思われる。20年ぶりに2万円台を回復した富士通やIoTプラットフォームのルマーダ事業を軸に成長を目指す日立製作所、クラウド名刺管理最大手のSansan、ソフトウェアテストのSHIFTなどデジタルトランスフォーメーション(AIやビッグデータ、IoTなど最新のIT技術を活用して顧客企業のビジネスを変革する取り組み)関連に注目したい。今週の予定では7月2日発表の米雇用統計が注目される。FRBは雇用回復を最重要視しており、雇用回復の勢いが加速するようなら、金融引き締めの前倒し観測が再燃し、マーケットが再度混乱することが懸念され、慎重姿勢が強まる展開が想定される。また、半導体メモリ大手の米マイクロンが30日に3~5月期の決算発表を予定している。メモリはPCやスマホ、データセンターなど幅広く利用されていることから、デジタル製品の需要動向を見通すうえで注目が高く、半導体関連企業の大手として早いタイミングで決算を発表することもあり、内容次第で東京エレクトロンなど日本の半導体関連企業の株価にも影響が出るものと思われる。注目したい。(6月24日現在、松本 直志)

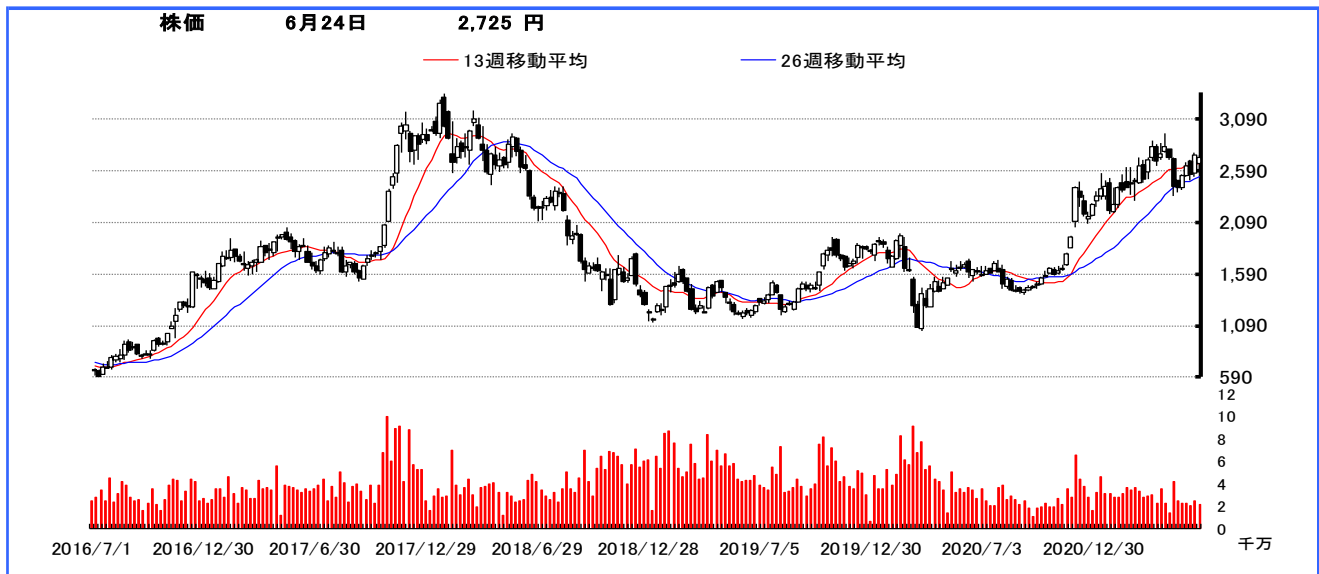
今週の予定

	国内	海外
6/28 (月)	あさひ(3333)1Q決算 しまむら(8227)1Q決算	[スペイン]モバイル・ワールド・ कांग्रेस (~7月1日)
29(火)	株主総会最集中日	[米]6月消費者信頼感指数(23:00)
30(水)	5月鉱工業生産(8:50) マルマエ(6264)3Q決算 ニトリHD(9843)1Q決算	[中]6月製造業・非製造業PMI(10:00) [欧]6月消費者物価指数(18:00) [米]6月ADP雇用統計(21:15)
7/1 (木)	日銀短観 路線価 クスリのアオキHD(3549)本決算 大阪有機化学工業(4187)2Q決算	OPECプラス会合 [中]共産党創建100周年記念大会 [中]6月財新製造業PMI(10:45) [米]6月ISM製造業景況指数(23:00)
2(金)	アスクル(2678)本決算 良品計画(7453)3Q決算	[欧]ラガルドECB総裁発言 [米]6月雇用統計(21:30)
3(土)	第35回国民文化祭・みやざき2020(~10/17)	[ベラルーシ]独立記念日
4(日)	東京都議選投開票	[米]独立記念日

出所はロイター、ブルームバーグ、新聞各紙等より、時刻は日本時間(予定)

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

今週の参考銘柄 **SUMCO (3436)** 東証1部



19年12月期 (百万円)		前年比	20年12月期 (百万円)		前年比	21年12月期(予) (百万円)		前年比	株価(6/24)	2,725	円
売上収益	299,460	-7.9%	291,333	-2.7%	-	-	-	-	業種	金属製品	
営業利益	50,636	-40.5%	37,897	-25.2%	-	-	-	-	時価総額	7,907	億円
経常利益	48,310	-41.8%	35,650	-26.2%	-	-	-	-	PER(予想)	35.90	倍
当期純利益	33,112	-43.5%	25,505	-23.0%	-	-	-	-	PBR(実績)	2.45	倍
EPS(円)	112.9	-	87.48	-	-	-	-	-	ROE(実績)	8.26	%
配当金(円)	35	-	27	-	-	-	-	-	配当利回り(予想)	0.91	%
									担当	多功 毅	

出所:業績に関する数値は決算短信より

半導体の製造に用いられるシリコンウエハの大手企業であり、信越化学と並び特に先端半導体用のウエハに強みをもっている。両社ともに具体的な顧客名、採用されている半導体の種類についての開示を行っていないものの、各種報道や決算説明会のコメントから、信越化学と比べるとSUMCOの方がロジック半導体向けの比率が高く、また、世界最大手ファウンドリメーカーが生産する最先端向けのシェアが高いものと推察される。

21年12月期1Q(1-3月)決算は計画を上回る営業利益での着地となった。2Q(4-6月)は、1Qにあった定期修繕終了に伴う販売数量の増加などを見込み、1Q比で増収増益を計画している。下期に向けては車載、産業機械向け半導体に使われる200mmウエハの数量増加、スポット市場で販売する一部の300mmウエハの価格上昇などによって、一段の業績改善が続く可能性が高いものと思われる。

半導体業界は5G化によるIT機器1台当たりの半導体搭載容量増加、データ通信量の拡大に伴うデータセンター市場の成長、さらに自動車向けに脱炭素化を目的とした電動化、衝突防止や自動運転化を背景とした電装化の進展に伴って、中長期的な市場拡大が見込まれる。しかしながら、大手ウエハメーカー各社は現在のウエハ販売価格の水準での新規工場建設は、経済合理性がないとして、本格的な増産に否定的な見解を述べている。通常、新規ウエハ工場建設の決定からウエハの出荷が開始されるまでの期間は2年程度かかる。現在の半導体市場の拡大トレンドを踏まえると、来年の後半以降にウエハ不足が半導体増産の阻害要因になることが想定される。近い将来に、当社の業績拡大に大きく寄与する300mmウエハの大幅値上げ交渉の妥結と、ウエハの新規工場建設が決定される可能性が高いものと思われる。

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

特集 銘柄スクリーニング(対象：東証1部)

銘柄コード	銘柄名	株価 (6/24)	今期				来期		
			決算期 年/月	経常利益 (会社) [百万円]	経常利益 (東洋経済) [百万円]	東洋経済 予想と 会社予想 の乖離率	決算期 年/月	経常利益 (東洋経済) [百万円]	増益率 東洋経済 予想
6048	デザインワン	230	21/8	6	80	1233.3%	22/8	200	150.0%
2753	あみやき亭	2,949	22/3	350	600	71.4%	23/3	2,100	250.0%
3277	サンセイラン	874	21/12	762	1,250	64.0%	22/12	1,350	8.0%
9260	ウィズメタク	2,640	21/12	1,700	2,700	58.8%	22/12	3,000	11.1%
6440	JUKI	802	21/12	2,800	4,300	53.6%	22/12	5,700	32.6%
3696	セレス	3,230	21/12	2,600	3,900	50.0%	22/12	4,100	5.1%
4028	石原産	1,159	22/3	4,700	7,000	48.9%	23/3	10,500	50.0%
6914	オブテクスG	1,856	21/12	3,200	4,700	46.9%	22/12	5,200	10.6%
7514	ヒマラヤ	1,047	21/8	1,500	2,130	42.0%	22/8	2,180	2.3%
8029	ルックHD	1,462	21/12	1,200	1,700	41.7%	22/12	1,800	5.9%
5410	合同鉄	1,637	22/3	2,500	3,500	40.0%	23/3	5,000	42.9%
6151	日東工器	1,846	22/3	2,320	3,190	37.5%	23/3	3,440	7.8%
4463	日華化学	1,212	21/12	1,500	2,000	33.3%	22/12	2,200	10.0%
9414	日本BS放送	1,117	21/8	1,600	2,100	31.3%	22/8	2,300	9.5%
6269	三井海洋	2,121	21/12	10,000	13,000	30.0%	22/12	16,000	23.1%
4221	大倉工	2,442	21/12	4,250	5,500	29.4%	22/12	5,650	2.7%
6310	井関農	1,534	21/12	3,500	4,500	28.6%	22/12	4,800	6.7%
2492	インフォMT	926	21/12	625	800	28.0%	22/12	1,200	50.0%
8153	モスフード	3,100	22/3	1,800	2,300	27.8%	23/3	2,700	17.4%
7816	スノーピーク	3,235	21/12	2,040	2,600	27.5%	22/12	2,900	11.5%
7818	トランザク	1,428	21/8	2,541	3,230	27.1%	22/8	3,350	3.7%
7888	三光合成	429	21/5	1,500	1,900	26.7%	22/5	2,600	36.8%
4433	ヒトコムHD	2,125	21/8	3,600	4,560	26.7%	22/8	4,620	1.3%
4331	T&Gニーズ	973	22/3	950	1,200	26.3%	23/3	4,000	233.3%
6584	三桜工	1,201	22/3	6,900	8,700	26.1%	23/3	9,400	8.0%
5388	クニミネ	1,143	22/3	1,948	2,450	25.8%	23/3	2,650	8.2%
9684	スクエニHD	5,460	22/3	40,000	50,000	25.0%	23/3	55,000	10.0%
7898	ウッドワン	1,215	22/3	1,200	1,500	25.0%	23/3	1,800	20.0%
6143	ソディック	1,054	21/12	4,100	5,100	24.4%	22/12	6,000	17.6%
4465	ニイタカ	2,358	21/5	1,930	2,400	24.4%	22/5	2,500	4.2%
6095	メドピア	4,350	21/9	1,610	2,000	24.2%	22/9	2,800	40.0%
4931	新日本製薬	2,210	21/9	3,460	4,280	23.7%	22/9	4,390	2.6%
3097	物語コーポ	7,410	21/6	4,460	5,500	23.3%	22/6	6,000	9.1%
3526	芦森工	1,061	22/3	530	650	22.6%	23/3	1,100	69.2%
6866	HIOKI	5,820	21/12	4,900	6,000	22.4%	22/12	6,600	10.0%
6194	アトラエ	1,948	21/9	490	600	22.4%	22/9	700	16.7%
7752	リコー	1,301	22/3	54,300	66,300	22.1%	23/3	92,000	38.8%
6082	ライドオンE	1,443	22/3	1,802	2,200	22.1%	23/3	2,300	4.5%
3694	オブティム	2,265	22/3	1,561	1,900	21.8%	23/3	2,200	15.8%
1811	銭高組	4,065	22/3	3,210	3,900	21.5%	23/3	5,000	28.2%
9987	スズケン	3,365	22/3	11,700	14,200	21.4%	23/3	18,000	26.8%
4186	東応化	6,970	21/12	16,700	20,200	21.0%	22/12	22,200	9.9%
1871	PS三菱	623	22/3	4,800	5,800	20.8%	23/3	6,300	8.6%
4911	資生堂	7,886	21/12	27,000	32,500	20.4%	22/12	86,000	164.6%
6967	新光電工	4,020	22/3	33,700	40,500	20.2%	23/3	43,500	7.4%
9232	パスコ	1,697	22/3	4,000	4,800	20.0%	23/3	4,900	2.1%
3657	ポールHD	1,100	22/1	3,392	4,070	20.0%	23/1	4,500	10.6%
6465	ホシザキ	9,610	21/12	20,500	24,500	19.5%	22/12	30,000	22.4%
2211	不二家	2,167	21/12	3,100	3,700	19.4%	22/12	3,900	5.4%
6135	牧野フ	4,365	22/3	2,600	3,100	19.2%	23/3	7,600	145.2%

* 2021年6月18日の会社四季報夏号の発売に伴い、東証1部上場の企業を対象に、今期経常利益予想について東洋経済予想が会社発表予想を上回っており、東洋経済予想が来期についても増益予想となっている企業について6/23に検索したところ440銘柄が該当した。ここでは、その中から今期経常利益予想について会社発表を東洋経済が上回る企業の乖離率上位50社を掲載している。

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

いつもあなたのそばで 頼れる金融機関です

やまわ

山和証券店舗網

本店営業部	(03) 3668-5412	〒103-0026	中央区日本橋兜町 1-8
金町支店	(03) 3600-6681	〒125-0041	葛飾区東金町 1-22-9
高円寺支店	(03) 3311-1171	〒166-0003	杉並区高円寺南 3-58-25
大岡山支店	(03) 5754-5523	〒145-0062	大田区北千束 3-28-1 パークホームズ大岡山ラヴィアンコート 1F
巢鴨支店	(03) 3918-6311	〒170-0002	豊島区巢鴨 3-33-2
上板橋支店	(03) 3935-0311	〒174-0071	板橋区常盤台 4-22-12
深川支店	(03) 5600-7891	〒135-0005	江東区高橋 11-1
茂原支店	(0475) 25-1151	〒297-0023	茂原市千代田町 1-6 茂原サンヴェルプラザ 1F



○金融商品取引法に基づく表示事項

◇商号：山和証券株式会社 金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第190号
加入協会：日本証券業協会

◇ご投資にかかる手数料の概要およびリスクについて

- ・国内上場株式等を購入する場合は、約定代金に対して最大1.1990%（ただし約定代金230,000円以下の場合は最大2,750円）の委託手数料をいただきます。
- ・国内上場株式等は、価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、発行会社の信用状況の悪化等により投資元本を割り込むおそれがあります。商品ごとに手数料等及びリスクは異なりますので当該商品の契約締結前交付書面をよくお読みください。

○山和証券免責事項

- ・本アナリストレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたものであり、特定の有価証券の売買あるいは特定の証券取引の勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断と責任でおねがいします。
- ・本アナリストレポートの全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

発行 山和証券調査室